



令和5年度
特別講演「京町家を未来へ 路地の可能性を考える」

多くの京町家が建ち並ぶ路地は、京都の魅力ある歴史的市街地を特徴づけており、京町家の保全・継承を促進するうえで、路地の存在は欠かせないものです。その活かし方も多様化しており、京都市の路地に関する新たな制度が生まれる中、路地の可能性が広がりつつあります。

一方、建物が老朽化した路地においては、居住者や周辺住民が災害に対する不安を感じる事が多く、今回、「路地と防災」をテーマに事前に行うべき安全対策や、防災の考え方を学び、併せて、京都市の路地に関連する制度について御紹介いたします。
(この講演会は、京町家相談員登録更新研修を兼ねています。)

1 概要

(1) プログラム

はじめに

第一部 基調講演 「路地と防災」(60分)

大窪 健之 氏 立命館大学理工学部環境都市工学科 教授

質疑応答 (10分)

第二部 京都市制度説明 (40分)

京都市建築指導部建築指導課

お知らせ

(2) 主催

京都市

公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

2 開催日時

令和5年11月24日（金）午後3時30分～午後5時30分

3 会場

ひと・まち交流館 2階 大会議室

（下・西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1(河原町通五条下る東側)）



市バス 4, 17, 205 号系統「河原町正面」下車
京阪電車「清水五条」下車 1 番出口より徒歩 8 分
地下鉄烏丸線「五条」下車 5 番出口より徒歩 10 分

ひと・まち交流館 京都 立体駐車場

最初の 1 時間 410 円、以後 30 分ごとに 200 円

※駐車場は台数に限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

4 参加費

無料

5 事前申し込み

不要

6 お問い合わせ

公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

電話 075-354-8701

FAX 075-354-8704

メール machi.info@hitomachi-kyoto.jp